

- 日本国憲法 ○教育基本法 ○学校教育法 ○学習指導要領
- 埼玉県5か年計画 (R4~R8)
- ~日本一暮らしやすい埼玉~ 「未来を創る子供たちの育成」
- 埼玉県教育行政重点施策
- 第4期埼玉県教育振興基本計画 (R6~R10)
- ~豊かな学びで未来を拓く埼玉教育~



令和7年度三郷市立新和小学校



学校教育目標

新しい考え いっぱいの子 和やかな心 いっぱいの子 小さな汗をいっぱいかく子

- 三郷市教育行政重点施策
本気の教育が子供を変える
令和の日本型学校教育の推進・三郷の教育四つの礎
- 授業改善 ~「第4期三郷市学力向上推進3か年計画」の推進~
 - 日本一の読書のまち三郷の推進
 - 家庭教育の充実 ~親の学習・家庭学習の充実~
 - 夢への挑戦 ~チャレンジ3PLUS・教職員表彰~

児童が身に付きたい心・態度

新和っ子がんばり目標

【思いのこもったあいさつ】

- ① 旗振り・交通指導員さんへのあいさつ
- ② 学習の始まり・終わりのあいさつ
- ③ お客さんへのあいさつ

【きれいな言葉】

- ④ 「です。」「ます。」で最後まで話す
- ⑤ 思いやりの気持ちで話す
- ⑥ 話をよく聞いて、自分の考えをはっきり伝える

【きれいな学校】

- ⑦ 時間を守って「無言清掃」
- ⑧ 進んでゴミを拾う、落し物は拾って届ける
- ⑨ 整理整頓、次時の学習準備をする
- ⑩ 汚れに気づき、自らきれいにする

チャレンジ3PLUS

- 読書・ICT・英語活動
- 児童の活動支援
- 活動の充実

目指す学校像

優しさと夢を育む新和小
~心をつなぎ、学びをつなぎ、
地域とつながる学校~

学校研修課題

- 国語科の研究
- 算数「新和スタイル」の実践

人とのつながり・
交流から学びを深める

「時を守り・場を清め・礼を尽くす」
「あいさつ・きれいな言葉・きれいな学校」

目指す児童像

- 人や物事を思いやって行動できる子
- 「時を守り・場を清め・礼を正す」を
実践できる子

目指す教師像

- 子供の手本となる教師「師弟同行」【人間性】
- 子どもの心に寄り添う教師【教育愛】
- 授業を大切にする教師【専門性】
- 規律を徹底する教師【指導力】

新和小教師の心得

○「師弟同行」手本となる教師

- ・教師が学びの姿勢の範を示す
- ・児童、教師と一緒に共通ルールの実践
- ・あいさつ、思いやりのある言動の実践

○規律を徹底し、学びをつなぐ授業

- ・教師が学びの姿勢の範を示す
- ・時間を守る、語先後礼、学びに合った服装
- ・児童の安心、安全を守る
- ・考えを交わし合う学級経営

○職場環境を整える

- ・机上の整理 (個人情報管理、効率的な勤務)
- ・印刷室の整理整頓(共有使用のマナー)
- ・「報告、連絡、相談」で協力し、助け合う

本年度の重点・努力点

項目	取り組み・達成目標
教育環境の整備	(1) 言葉遣い 【言語環境・思いやりの心】 ○相手を意識した言葉遣い ・新和っ子がんばり目標 95%達成へ (2) 清掃活動【学習環境・奉仕の心】 ○無言清掃の徹底 ○ゴミ、よごれのない教室・学校 ・新和っ子がんばり目標 95%達成へ
学力向上	(3) 学び合う研修の推進 ○算数「新和スタイル」、読書活動、外国語教育の充実を図る=授業公開、家庭との連携 ・家庭学習 100% ・読書貸出冊数 低150・中100・高50 (4) 国語科の研究推進 ○つながる学習(協働的学び)で考えを深め、表現する力の育成 ・全学・県学 正答率・学力の伸び 昨年度比増 ・総合学力調査 正答率・昨年度比増
生徒指導教育相談	(5) いじめ・不登校の減少 ○学級経営の充実(自己存在感・自己有用感の育成) ○家庭との連絡・連携の強化 ・いじめ解消率 100% ・長欠児童 昨年度比減 (6) 「時を守り・場を清め・礼を正す」指導の徹底
健康教育	(7) 健康な体づくり【健康管理・家庭との連携】 ・新体力テスト A+B+C95% ・運動好き昨年度比増 ・むし歯治療率 88%以上 ・適正な睡眠時間 ・栄養バランス「朝ごはん」100%達成へ
安心安全	(8) 家庭・地域との連携 ○学校だより・学校HPの充実、あいさつ運動

意図的・計画的指導

全教育活動における意図的・計画的な指導
児童の変容と価値の創造

家庭・地域に信頼される学校づくり

安心・安全な学校づくり

○安心できる学校

- ・児童の人権を尊重した教育活動
- ・あらゆる機会、あらゆる場における、命の尊さの指導を行う。
- ・いじめの前兆的的確な把握
組織として、「いじめは絶対に許さない」と毅然とした態度で指導にあたる。

○安全な学校

- ・校内の安全点検の定期的な実施
修繕箇所等について速やかに対処する。
- ・危機管理マニュアルの共通理解と随時更新
未然防止対策、有事に適切に対応する。
- ・避難訓練の計画的実施
児童の「自分の命は自分で守る」という意識を高める。

開かれた学校づくり

○積極的な情報発信

- ・学校ホームページの積極的活用
- ・学校だより、保健だより、給食だより
児童の活動の様子や学校の様子を発信する。

○地域の教育力の活用

- ・学校応援団の活用
学習ボランティア、図書ボランティア、見守り隊と連携し、授業において積極的に活用する。
- ・おやじの会との連携
学校行事の充実、学校環境の整備を図る。

○地域の幼稚園、保育園、中学校との連携

- ・交流活動の充実(学習支援、学校行事)
- ・地域や児童に関する情報交換
情報交換を図り、連携を密にする。

子どもは学校で学び、家庭でしつけ、地域で育てる

教職員集団「チーム新和小」

(1) 自己を律する教職員集団

- ・倫理確立委員会を中心として、教育公務員としての自覚と誇りをもった言動ができるようにし、不祥事根絶を実現する。(高い倫理観、綱紀粛正)
- ・風通しのよい職場を実現し、互いに気付いたことを率直に言うことで自他ともに高め合う。(謙虚に受け止め改善する姿勢、未然防止)

(2) 元気な教職員集団

- ・教職員自ら、明るくさわやかな挨拶をする。
- ・元気な姿で子どもの前に立つ。(健康第一)
- ・「子供が喜んで登校する学校」「教職員が喜んで出勤する学校」を実現する。

(3) 認め合い、支え合う教職員集団

- ・組織で適切に対応する。(学年・管理職・同僚)
- ・認め合い、支え合いながら、課題を解決する。

(4) 学び合い、高め合う

- ・相互に情報交換し、教育活動の財産を共有し指導力を高め、子供たちに還元する。

(5) スパイラルに前進する教職員集団

- ・あらゆる機会です計画、実施、評価、改善のサイクルを設定し、より良いものを築き上げる。(PDCAサイクルによる工夫改善)
- ・いつの時代にも変わらぬものは大切に、時代が求めているものを高いアンテナでキャッチし、新しい発想を取り入れつつ工夫改善する。